設計変更理由書

神戸市

工　事　名	小部トンネル補修工事

設計変更後の工事概要

裏込注入工	V＝33m^3
はく落対策工（SL部）	A＝447㎡
ひび割れ注入工	L＝24m
止水注入工	L＝7m

【設計変更理由】

・裏込注入工については、現地にて圧力注入を行った結果、当初の想定より空洞が大きく、約2倍の注入量となったため、増工する。

・はく落対策工については、現地踏査の結果、SL部（コンクリート打ち継ぎ目）においてコンクリートの浮きおよび一部剥落が確認されたため、一般歩行者も通行する箇所であり、将来的には全線で浮きが生じて剥落につながる恐れあがることから、予防保全として本工事において実施する。

・ひび割れ注入工については、炭素繊維シート設置予定箇所において、ひび割れが確認され、将来的に漏水の懸念があることから、ひび割れ注入工を行う。

・止水注入工については、炭素繊維シート設置予定箇所において、漏水が確認され、剥落対策の効果を確保するため、止水注入工を行う。

その他、現地精査の結果、数量の増減が生じる。